

## 2021年ブロンテ・デイ公開講座プログラム Zoom開催

リーズ土産として木製の兵隊人形12体を父親のパトリック・ブロンテが子どもたちに与えた1826年6月5日からブロンテ文学が始まったとされています。この6月5日に近い6月の第1土曜日を日本ブロンテ協会は、本国イギリスの協会と歩調をあわせブロンテ・デイとし、専門家のみならず一般愛読者も集い、ブロンテ文学を愉しみ、味わうことにしています。本講座はその行事の一つであり、ブロンテ愛好者であれば十分愉しめる講座となっております。

日時： 2021年6月5日（土）14時～16時20分

開催方法： Zoom（同時双方向配信）

入室：13：50

司会： 中央大学教授 大田 美和

講演Ⅰ：

演題：アグネスをとりまく「新しい女性」たち—『アグネス・グレイ』の翻訳作業を顧みて

東京藝術大学准教授 侘美 真理

・『アグネス・グレイ』に登場する「新しい」女性たちは、アグネスの道徳的な語りの中で悪役か引き立て役に終わるが、物語の現代的側面を支えている。その「新しさ」について、新訳での試みを紹介しながら考察します。

講演Ⅱ：

演題：『嵐が丘』のEdgar Linton—Heathcliff 帰還後 Catherine は何故さっさと彼と別れないのか？

九州大学教授 鶴飼 信光

・Heathcliff が三年の出奔の後に帰還しEdgarと不和になった時、CatherineはHeathcliffかEdgarかの二者択一をあくまで拒む。なぜ彼女はそうのようにEdgarとさっさと別れないのかという問題を糸口に作品を考察したい。

■受講対象者：協会員、ブロンテ文学に興味のある方、一般の方、学生

■受講料：無料

■申込（参加登録）方法：日本ブロンテ協会HPのオンラインフォームで4月29日（木）から5月27日（木）までに参加をお申し込みください。5月29日（土）に申し込み登録時のメールアドレスに、ミーティング情報（URL, ID, passcode）を送信致します。尚、はじめてZoomをご使用になる方に、Zoomでの簡単な受講方法や注意点を用意しておりますので、ご希望の方は、公開講座委員長 渡千鶴子（chizukowtr@gmail.com）に4月29日

(木) から 5 月 27 日 (木) のあいだにご連絡ください。5 月 30 日 (日) に、渡よりメール致します。